

<報道関係各位>

株式会社 **アデランス**

<5 日間のべ約 105 万人がオンライン参加>
アデランスが 4 年連続で特別協賛
「朝日地球会議 2021」
「SDGs 対応の価値共創型の環境取り組み」について特別講演を実施

毛髪・美容・健康のウェルネス事業をグローバル展開する株式会社アデランス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 津村 佳宏）は、10 月 17 日（日）～21 日（木）の 5 日間にわたってオンライン上で開催された朝日新聞社主催「朝日地球会議 2021」において、当社上席執行役員 管理本部副本部長 グループ CSR 広報室担当の箕輪 睦夫が「世界に笑顔が広がる価値共創型 SDGs」と題した特別講演を行いました。講演の様子は、朝日新聞デジタルの「朝日地球会議 2021」特設ページ（<https://www.asahi.com/special/awf/>）にて公開しています。

「朝日地球会議」は、朝日新聞社が誰ひとり取り残さず、すべての人が暮らしやすい持続可能な地球と社会について、みなさまとともに考えていくシンポジウムです。当社では本シンポジウムへの協賛を行っており、今年で 4 年連続 4 回目となります。今年は「希望と行動が世界を変える」をメインテーマに、感染拡大防止の観点から、昨年に引き続いてオンライン配信の形で開催し、5 日間のべ約 105 万人※がオンライン視聴しました。

※「Brightcove（公式サイト視聴ページ）」のべ約 9 万 4 千人、「Twitter ライブ」のべ約 95 万 6 千人

開催 2 日目の 18 日（月）には、当社上席執行役員の箕輪 睦夫が、2020 年より「ずっと笑顔でいられるために」を SDGs ビジョンに定め、従来の CSR 活動を SDGs 視点に基づいた分類「健康」「社会」「地球」「未来」の「4 つの笑顔」へと移行したことや、「自社の強みを社会で活かす」ために「身近な取り組み」を世界へ広げてきた中での「光触媒」との出会いや「地球規模の環境」との向き合い方をお話ししました。



箕輪睦夫による講演の様子（朝日新聞社提供）

■SDGsに基づいたCSR活動 活動事例のご紹介

➤ 「愛のチャリティ」について

「お子さまの髪の毛の悩みを心の傷にしないために」をテーマに、病気やケガなどの理由でウィッグを必要とされるお子さま（4歳から15歳まで）へウィッグをプレゼントする「愛のチャリティ」を、1978年から40年以上継続して実施しています。元々はクリスマスの期間に行われていたキャンペーンでしたが、2012年より通年に変更しました。また、2014年3月からはすぐにウィッグが必要なお子さまのために、オーダーメイド・ウィッグだけではなく、レディメイド・ウィッグのプレゼントも開始しました。



➤ スタジオADについて

スタジオADは、アデランスの文化芸能部門としてヘアメイクや特殊メイクなどの専門技術を持ったエキスパートで構成され、撮影の現場や芸能用ウィッグの製作の他、ヘアメイク全般のプランニングなども手掛けています。



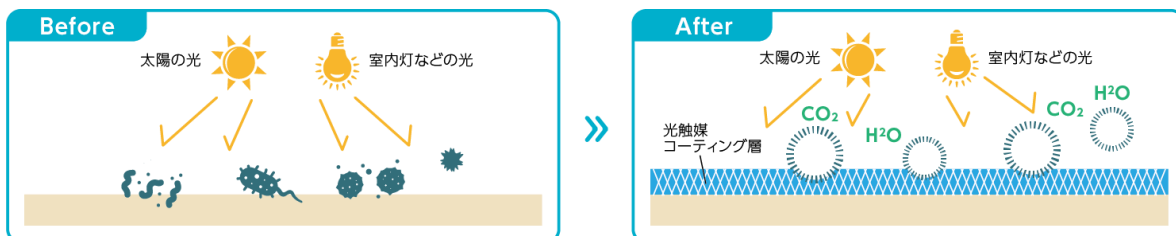
ヘアとメイクは、それぞれを切り離して考えることはできません。メイクもナチュラルなものから、大きく変化させるものまで、幅広く対応させるためには、特殊メイクを用いることもあります。ヘアについても、自髪のスタイリングだけではカバーできない場合は、ウィッグを活用することにより表現の幅が広がります。

特にスタジオADが得意とする芸能用ウィッグにおいては、フィット感はもちろん、軽量、通気性に優れ、キャストの使い勝手や客席からみた美しさ、ナチュラルさは各方面の方々から称賛いただいております。スタジオADの技術は舞台や映画、コンサート、ドラマなど、エンターテインメントの現場において、数多くの方々にご利用いただき、その評判は国内のみならず、海外にも届いています。

■光触媒とは

酸化チタンが持つ光触媒反応を応用した技術で「それ自体は変化せず、光を受けることで反応を促進するもの」と定義づけられ、光触媒を吹き付けた箇所に太陽光や室内灯などの光が当たることによって、その表面で化学反応を起こし、有機物などを分解する特徴があるとされています。室内壁面などに光触媒コーティングを施すことで、光触媒自体に付着する菌やウィルスの増殖を抑制、悪臭を緩和します。

また、太陽光や室内照明などから出る光エネルギーのみで作用が起るため、枯渇性エネルギーを使用することなく衛生環境の維持ができるサステナブルな技術としても注目が高まっています。



※すべての菌・ウィルスに効果があるわけではありません。

■開催概要

名 称：朝日地球会議 2021

日 程：10月17日（日）～21日（木）

※当社の特別講演は、10月18日（月）15:15～15:30

会 場：オンライン開催

主 催：朝日新聞社

共 催：テレビ朝日

特別協賛：旭硝子財団、アデランス、イオン環境財団、サントリーホールディングス、JT、台湾貿易センター

協 賛：住友林業

特別協力：帝国ホテル、テレビ朝日映像

協 力：グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン、日本マーケティング協会、朝日学生新聞社、CNET Japan、ハフポスト日本版、セガサミーホールディングス

特別共催：国際交流基金日米センター、東京大学未来ビジョン研究センター

後 援：外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省

■アデランスの CSR 活動について

アデランスグループの CSR 活動は、「社会的価値を持った活動」をさらに深め、広げていくことで、お客様や社会からの信頼に基づいた、健全で持続的な企業成長を目指すものです。こうした活動を「事業と一体化した価値共創型 CSR」として進めています。



■アデランスの SDGs に対する取り組み

アデランスグループは、グローバルに事業を展開する企業として、SDGs で掲げられる、世界が直面するさまざまな課題と真摯に向き合い、事業を通じた社会課題の解決を図ることで、持続可能な社会の実現に寄与し、持続的な成長を目指していきます。



株式会社アデランスは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

＜報道関係者様のお問い合わせ先＞

株式会社アデランス グループ CSR 広報室

TEL：03-3350-3268 e-mail：pr@aderans.com

アデランス ホームページ：https://www.aderans.co.jp/corporate/

アデランス CSR ホームページ：https://www.aderans.co.jp/corporate/csr/